

新規就農支援プラン

様式 3

【注意事項】応募者のみなさまへ

- ・この資料では地域受入連絡会（農業法人等）が育成する新規就農者の姿について紹介します。ただし、経営開始時の状況によって経営面積はそれぞれ異なり、資材の価格や農産物の相場も変動します。記載の数字は就農後の経営規模や所得、労働時間を保証するものではなく、あくまで目安とお考えください。
- ・時間をかけて情報収集を行い、実現したい農業経営やライフスタイルを明確にし、研修先を選びましょう。

1 受入地域の基本情報

連絡会（農業法人等）名	JAしみず地域受入連絡会 (代表電話：054-367-3210)	連絡会 (農業法人等)の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・レッドオーレは砂地栽培で糖度が安定して高く、さらに完熟での集荷を行っている。 ・近年は関東近郊への出荷が増加。 ・レッドオーレを産地としてまとめて栽培しているのは、全国でも三保地区のみ。 ・レッドオーレの収穫後、枝豆を1作行っている。
作目	中玉トマト（レッドオーレ） 枝豆		
関係市町	静岡市		
指導農家数	1 人		
地域が望む 応募者の人物像	<ul style="list-style-type: none"> ・JAしみずの組合員となり、生産部会に所属して生産技術の向上及び共同販売の拡大に取り組む ・就農後は駒越地区または三保地区またはJAしみず清水支店管内に居住する ・自己資金は500万円以上有する ・ご夫婦での就農を歓迎します 		

2 経営開始時の労働力（モデル）

家族労働力	2 人	備考	繁忙期には臨時雇用が必要になる場合があります。	
雇用労働力	常雇			人
	臨時雇用			人

労働力確保に関するJA又は農業法人等の支援：あり・なし

【支援内容】

無料職業紹介所によるパート労働力の紹介ができます。
出荷調整を委託できるパッケージセンターを利用することができます。パッケージセンター利用料は、概ね100円/箱（出荷資材代含む）程度となります。

3 経営開始時の農地（モデル）

面積（本ば）	20 a	備考	ハウスの種類や状態、付帯設備（暖房機の有無、二重カーテン設備の有無など）によって賃借料は変動します。農地の場所によりますが、水源は地下水（井戸水）となります。
借地料	150～千円/10a・年		

※経営開始時の経営面積を保証するものではありません。

就農農地（候補）について： 研修前に見通しが立っている ・ 研修期間中に探す ・ その他

【支援内容】

作物部会員からの情報を元に、JAしみず・指導農家が連携して農地確保を支援します。

4 経営開始時に必要な主要施設・機械（モデル）

区分	装備	数量	金額（万円）	備考
施設	ハウス（貸借）10a×2棟	20a	600	<ul style="list-style-type: none"> ・生産ハウスは初期投資を抑えることができる賃貸を前提としたプランです。 ・貸借ハウスは種類や状態により修繕費がかかり、その状態により金額は大きく異なります。 ・厳寒期に施設でトマトを栽培するためには、二重カーテン設備や暖房設備が必要になります。 ・青年等就農資金による借入が可能です。（融資限度額3,700万円）
施設	作業場	1棟	350	
機械	加温設備	1台	300	
機械	灌水設備	1式	180	
機械	予冷库	1台	60	
機械	軽トラ	1台	50	
機械	倉庫、動力噴霧器、耕運機等	1式	100	
総計			1,640	

施設・機械の導入、肥料・農薬・資材等の購入に活用できるJA独自の支援：あり・なし

【支援内容】

5 作型と目標所得（就農5年後）の目安

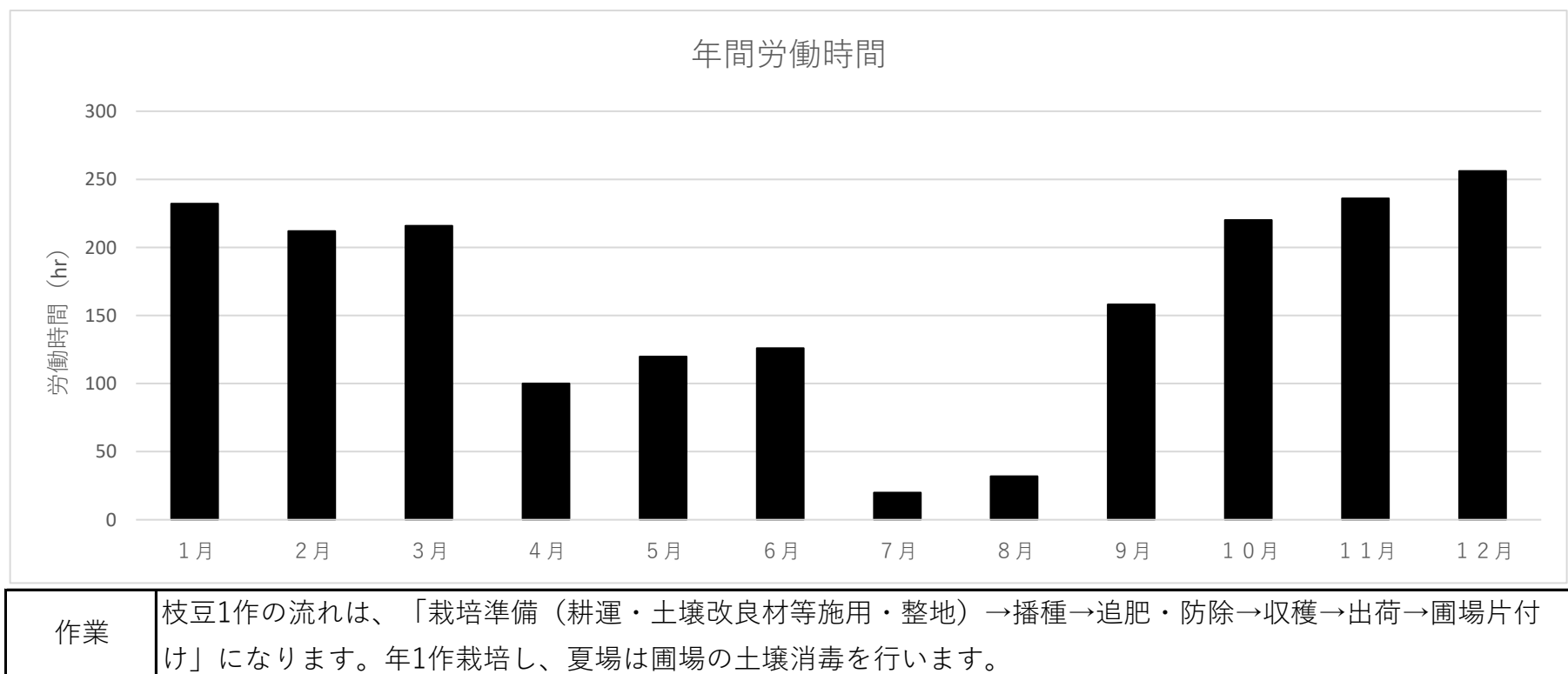
作目	面積 (a)	収量 (kg/10a)	単価 (円/kg)	販売金額 (千円)	営農経費 (千円)	所得 (千円)	合計所得 (千円)	備考
レッドオーレ	30	5,450	510	8,339	7,945	3,094	3,094	・レッドオーレの栽培が終了し、次作の定植が始まるまで（4～6月）はハウスが空くため、枝豆の栽培を推奨します。 ・レッドオーレ、枝豆ともに1作/年としています。
枝豆		900	1,000	2,700				

注) 上記の数字は新規就農者によって異なるためあくまで参考値であり、所得を保証するものではありません。

注) 実際には上記の所得に加え、営農経費のうち施設・機械等の減価償却費が可処分所得として手元に残ります。

また、営農経費には租税公課（税金、社会保険料）や借入金の償還金は含まれておらず、所得+減価償却費の可処分所得から支払うこととなります。経営開始後のキャッシュフロー等の詳細な情報は、別途お問い合わせください。

6 年間の作業と労働時間（イメージ）



7 新規就農者の1日（イメージ）

①『出荷最盛期（春先）』

時刻	
6時～8時	収穫
8時～10時	圃場管理 (灌水、誘引・整枝、摘果・芽かき)
9時～10時	出荷
10時～14時	出荷調整 生産作業 (播種・消毒・施肥)
14時～17時	出荷調整 圃場管理

②『土壌消毒（夏）』

時刻	
5時～7時	土壌消毒
7時～8時	片付け
15時～17時	圃場管理 (耕耘・枝豆栽培管理等)

③『加温準備（秋）』

時刻	
7時～9時	圃場管理
9時～12時	加温準備 (暖房機清掃、ダクト設置)
13時～16時	加温準備 (二重カーテン準備)
16時～17時	圃場管理

④『厳寒期（冬）』

時刻	
7時～9時	収穫
9時～11時	二重カーテン 天窓 側窓開口
11時～14時	出荷調整
14時～16時	二重カーテン 天窓 側窓閉口